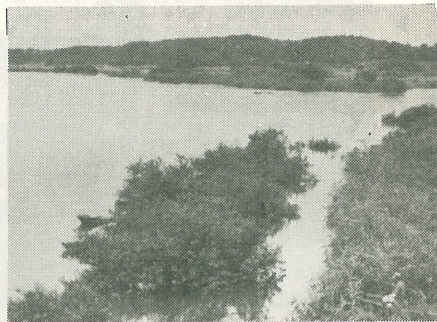




# とね

茨城県北相馬郡利根町役場  
昭和52年12月20日発行 No. 165



## 知事をかこみ

### 中央公民館で対話集会



▲ 竹内藤男茨城県知事と県旗  
(11月10日来町)

現在、県下でも驚異的伸展を遂げつつある当町の公共施設の整備状況及び団地開発状況を視察するため、十一月十日午後、竹内藤男茨城県知事が来町されました。知事はこの日、役場に立ち寄り、小憩したのち、車で町内を一周し、つづぎに開発の状況等を視察され、午後三時半中央公民館に到着。待ち受けていた町内各種団体の代表者とあいさつをかわしたのち、ただちに懇談に移

りました。懇談は、県政に対する要望が主で、関口議長の司会によって進められました。区長会、農業委員会、教育委員会、学校、PTA、婦人会、食生活改善推進委員会、農協、老人クラブ、商工会、交通指導隊、消防団等、それぞれの分野から次々に要望や質問がだされると、知事は、何回も席を立って即座に答えられる問題については、わかりやすく説明してくださいま

した。しかし、なお、調査や研究を要するものについては、自らメモをとられ、後日、回答善処して下さる旨、約束してくださいだったのです。各代表者が、要望等を述べる時間は、三分間に制限され

たにもかかわらず、ついつい長くなり、できることなら、再びこのような機会を設けたらいいこと、知事が帰途につかれたのは、午後五時過ぎで、あたりがすっかり暗くなってからでした。

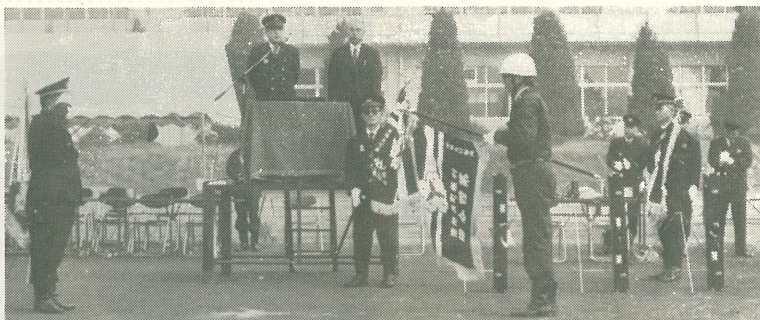


▲ 11月10日中央公民館で行われた知事との対話集会。

# 第一分団と第十九分団が優勝 消防ポンプ操法競技大会

第十一回利根町消防ポンプ操法競技大会が、十一月六日午前八時から利根中学校校庭で開催されました。この日は、大宇立木の太竹

智海氏から全分団に分団旗が贈呈され、さらに大会長のあいさつ、来賓祝辞等ののち、分団ごとにはなばなしい演技がくりひろげられました。



▶ 団旗の贈呈  
壇上右、大竹智海氏



▶ 自動車ポンプの  
競技ではりきる団員

その結果次のとおり人賞が  
きまりました。

○自動車ポンプの部  
優勝 第一分団(内宿・浜宿  
押付本田)

二位 四四〇点  
第十七分団(立崎)

三位 四二九点  
第六分団(早尾・大平  
横須賀)

四二一点

○可搬式ポンプの部  
優勝 第十九分団(惣新田)

三六六・五点

二位 第八分団(下井・下曾  
根)

三六一一点

三位 第三十五分団(羽中)

三五九点

四位 第十六分団(福木)

三五〇・五点

五位 第九分団(中田功)

三四九点

なお、この日優勝した第一分団と第十九分団は、十一月二十三日、取手市役所前で行われた第二十八回県大会に出場し、第一分団は三位。第十九分団は、町の大会に続いて優勝の栄冠を獲得いたしました。

おめでとございました。

出場選手ご紹介(敬称略)



▲ 可搬式ポンプの競技の実際、ただし、この写真は利根中学校の屋上から撮影したものです。

## 第一分団

南 正統  
大貫 孝雄  
石井久二郎  
横山 晃泰  
田口 淳一

## 第十九分団

河村 高雄  
飯島 富男  
松永 泰男  
小泉 勇

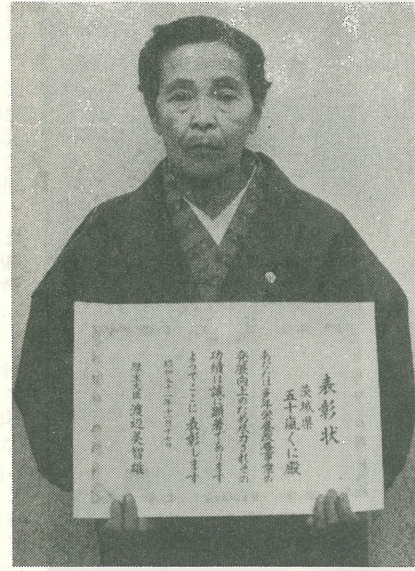
## 火の元にご注意を

火災による不幸は、消防力の強化等によって、最近ほと

んどなくなっておりますが、それでも冬期は、石油ストーブやガスストーブなど、火を使う機会が多く、しかも火災はちよつとした不注意が原因となつて起こるものが多いのです。くれぐれも火の元にはご注意ください。

「一九番」をお忘れなく

# 五十嵐くにさん 厚生大臣表彰を受ける



▲ 厚生大臣からの表彰状を手に  
喜びの五十嵐くにさん。

昭和五十二年全国食生活改善大会が、十一月十七日岡山市民会館で、厚生大臣をはじめ岡山県知事等の御臨席のもとに開催されました。

この日はまず、来賓祝辞の後表彰式が行われ、大字中田切の五十嵐くにさん(助産婦77才)が食生活改善功労者として、初の厚生大臣賞の栄に浴されました。

五十嵐さんは、茨城県食生活改善連絡協議会の設立に尽力され、初代茨城県会長をとめ、この協議会を軌道にのせた功労者として高く評価されております。

また、利根町でも会長とし

て、更に現在では、支会長として町民の健康を守るため、第一線で活躍を続けておられるかたです。

町民こそぞって祝福と感謝の心を贈りましょう。

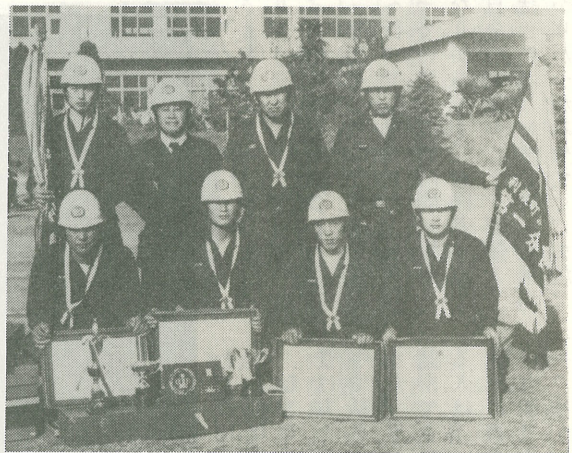
## 社協だより

### 「赤い羽根」運動にご協力

#### ありがとう

昭和五十二年度の「赤い羽根」募金運動は、皆さまのご協力をいただき、去る十一月十一日優秀な成績をもって終了いたしました。

本年は、社会福祉活動を更に進めるため、目標を大きく



▲ 第一分団の精鋭

掲げて実施しましたところ、一〇〇%に近い成績で終わりました。

一般募金二、一二七戸、農協、役場の職員等で目標一百七十万円に対し、一百九万七千五百三十六円でした。

ご厚意に対し、厚くお礼を申し上げます。

### 歳末助け合い運動にご協力を

十二月は、歳末助け合い運動月間です。町内で不幸や災難のため、恵まれない生活をお過ごしのかた、老人や子ども、母子世帯で恵まれないか



▲ 第十九分団の精鋭。ただし、優勝のかけにはご家族や部落の方々のひとかたならぬご協力があったということも聞き及んでおります。

た、助け合いを必要とするかたがたのため、あたたかいご協力をお願いします。

次に昨年の実績をもう一度報告します。

現金 六十万八千三百九十四円

米ともち米 六十三・一五kg

これを配分会議で必要するところへお贈りいたしました

### 善意銀行に善意の預託

○白鷺の街 宮尾しづい殿  
日ごろ生活費のうちから、

小銭をたくわえ、まとまりましたから：と、多額の現金を「身体障害者の会」を指定して預託されました。

○中田切 木村織之助殿  
寝具、衣類等をたくさん預託されました。

○立崎 糸賀志ん殿  
ぞうきんその他たくさん学校等を指定して預託されました。

ご厚意を指定に従い、さっそくそれぞれ払いだしました厚くお礼を申し上げます。



十一月二十日(日)午前九時半から、中央公民館で、恒例の敬老会が開催されました。対象者は、利根町在住の七十才以上のお年寄り六四六人ですが、このうち二四〇人のかたが参加されました。敬老会は、まず小島町長や来賓各位の祝辞やあいさつからはじまりました。そして、午前中は、雪草恵順先生の講演。午後は、婦人会の民謡と舞踊、更に東京から招いた芸能人による浪曲や

漫才等、午後三時まで続けられました。小春びよりに恵まれたこの日は、一日中あたたかく、また、婦人会のかたがたのひとかならぬご協力によって、敬老会はつつがなく終了いたしました。お年寄りの皆さま、婦人会の皆さまご苦労さまでした。

【写真】待ちに待った漫才がはじまりました。



▲お年寄りの皆さん、いつまでもお元気で……。

11月20日中央公民館でうつす。

## しょうずな 診察の受け方

近ごろ、どこのお医者さんへ行っても患者さんで混み合っていて、診療時間が短くなるがちです。お医者さんで自分の病気のことを要領よく話せれば、お医者さんも手がかりがつかみやすく、また、

むだな検査を受けなくてすむことになります。

そこで、しょうずな診察の受け方として、次のような順序で話されるとよいでしょう。また、もし、診察室でうまく話ができないという心配のある人は、メモ用紙に項目順に簡単に書きとめておくのも良い方法です。

一、どうしたのか(主症状)

二、いつから(時間)、三、どこが(場所)、四、どんな風に(質的、量的)、五、どんな経過をとったか(経過)、六、他にどんな症状があったか(副症状)、七、どうしてなったか(原因の自己診断)の順序です。

今、おなかが痛んでお医者さんにみてもらおう人の例をあげてみますと……

一、おなかが痛い(主病状)  
二、きのう午後三時ごろから  
三、みぞおちのあたり、四、刺すように痛くてがまんがで  
きなかつた(質、量的)、五、  
近くの診療所で診てもらい、  
注射で落ち着いていたが、け  
さ方から再び痛みました。そ  
して右の背中の方までひびい  
て痛む(経過)、六、けさか  
ら熱が出て、小便が赤っぽく  
なった(副症状)、七、きの  
うの昼、友だちと天ぷらをつ  
きあったのと関係があるのだ  
ろうか(原因—自己診断)。  
このように話せば、胆石症  
と疑って診断を進めていけま  
す。

(取手市医師会健康教室)



# いなごで学校の

## 体育施設作り

文間小学校PTA（蜂谷栄会長）では、昨年から、校庭のすみに体力コーナーを作る話が起り、よその施設を見学に行ったりして、計画を進めてきました。本年度は、まず、その資金作りの事業として、いなごとりや廃品回収を実施しました。

いなごは、一戸あたり一kg（七〇〇円）を目標に、朝夕親子でたんぼへ出てとり、盛りには、二時間で五〇〇gもとれた目があったとか。しかも一kgあたり一、〇〇〇円にも売れたので、その成果は、七六、一〇〇円で、廃品回収の三〇、〇〇〇円を加えると一〇六、一〇〇円の収入になりました。

ある父兄は、むだづかいの多い子どもたちに、働いてやるお金のとうとさを教えることができたみたいへん喜んでおりました。

役員の方々は、この汗で得た浄財を基にして、昔のように野山で十分はね回って遊べない子どもたちに、学校で安全に遊びながら体力作りのできる施設を作ってやろうと

張り切っております。

なお、PTAの皆さんの工夫と協力で、古電柱や滑車、ワイヤロープ等、いろいろな資材も集められております。

文間小PTAの皆さんの努力が一日も早く実るようご期待申し上げます。

## 郡のソフトボール大会

文間小学校 古川 政寿

十一月六日、ぼくたちは、藤代中学校のグラウンドで、郡のソフトボール大会を行いました。ぼくたちの初めての相手は、守谷でした。この試合は、前半点数が上がりませんでしたが、後半に点数を入れて勝ちました。

この試合みんな、本気は出さなかったと思います。次の試合も、あまり苦戦せずに勝ちました。また、この試合からだんだん調子が出て来たように思いました。

これで、Bブロックは一位でした。次は決勝でした。ぼくたちは、あまりきんちようしませんでした。そして試合が始まりました。一回表、も

のすごい攻撃でした。しかしそれ以後は点数がはいりませんでした。

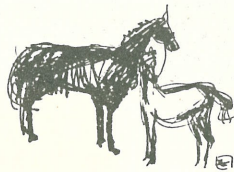
いっぽう向こうのせめは、最終回に点数を上げただけに、そしてぼくたちは、ついに優勝しました。その直後みんな、とびはねてうれしかったです。ここで監督を、どり上げようかと思いましたが



が、重いからよしました。

ぼくは、この優勝は、歯をくいしばってがんばった練習と、二軍の応援があつてこそできたんだなあと思いました。そして、また来年も利根町で優勝トロフィーをとればいいなあと思いました。みなさん応援してくれてほんとうにありがとうございます。

写真は監督をかこんで喜びをかみしめる文間小ナイン。



## 食生活のしおり

とかくムダになりがちなのが正月用食品です。大量に買い込むときは、食品の性質や保存法などを十分考えてからにしましょう。

●開けたかん詰は別の容器へかん詰は、一度開けると酸

化がすすみます。使い残し、食べ残しは必ずガラスか陶製の容器に移しましょう。

●とけた冷凍食品はすぐ料理  
あわてて冷凍庫に入れても工場のような急速冷凍は無理うっかりすると変質します。

●加工食品の「敵」直射日光  
プラスチック容器にはいった加工食品は、直射日光で変質します。油で揚げたてであるものは、とくに注意しましょう

●サバの「生き腐り」  
サバという魚は、見るからに青く、ピンとしていても油断できません。いきがいいように見えても、腐り方は他の魚よりずっと早いのです。鮮度のいいうちに煮るか焼くようにしましょう。

●買ったものに日付を  
製造年月日のない食品には買った日付をマジックインキで記入しておき、日付の古いものから使いまししょう。

●大量買いが損な場合も  
生鮮食料品、いたみややすい加工食品、香りがとんでしまうような食品は、必要量に比べて買いまししょう。

# 保育所入所児童を募集

昭和53年度保育所入所希望者の募集については、同覽でもお知らせしましたが、現在保育所(園)へ、入所中の児童のうち、来春4月に小学校へ入学される児童がありますので、その児童の補充として

後記のとおり入所申請の受けをいたしますから、希望者は申請してください。  
ただし、文間保育所、布川保育園の定員は、それぞれ90人、東文間保育園の定員は、60人ですので、希望者の多い



▲ 文間保育所，定員90人  
(11月21日写す)



▲ 布川保育園，定員90人  
(11月21日写す)

ときは入所できないこともありますのでおふくみおきください。

- (1) 入所児童の資格  
利根町内に居住する学令前の児童で保育に欠けるもの
- (2) 入所受付期間  
昭和53年1月6日から同1月31日まで
- (3) 入所受付場所  
文間保育所、布川保育園、

東文間保育園、利根町役場厚生課  
(4) 申請の際に必要なもの  
必ず認印をご持参ください  
また、給与所得者は源泉徴収票も必要です。

## 保育所とは

保育所とは、保護者が日中労働に従事しているとか、病

気であるなどの理由で、子どもさんの保育ができない場合に、保護者から委託を受けてその子どもさんの保育を行うことを目的とする児童福祉施設です。

保育所は、一日のうち、日中のみ保育を行うという点で収容施設である養護施設や乳児院と異なり、保護者が保育できない子どもさんに限って保育するという点で、教育施設の幼稚園とは違います。



先月号(11月号) (4) ページ

正○開眼供養 ○出身

誤○開顔供養 ○身出

(5) ページ

正○ファイターズ

誤○ファイター

正○決勝には羽根野台対フ

アイターズが対戦

誤○決勝には梁魔王対フ

イターズが対戦

以上、慎んで訂正いたします。なお、今後とも誤字や誤植等を発見した場合は、いつでもご教示くださるようお願いいたします。

(広報係・山田幸夫)

# 穀物展示会ひらく



この十一月二十六日、二十七日の二日間、産業課と穀物改良協会の主催により、利根町公会堂で穀物展示会がひらかれました。

展示品は、町内で生産された米、もち米、小麦、ビール麦、そば、花の六品目、六十二点ですが、このうち米がいちばん多く、食糧事務所の検査官により、八点が一等級と

格付けされました。

この日は、おりしも地蔵市で人も多く、生産者も消費者もいっしょになって、うまい米コシヒカリの光沢に目を輝かせていました。

左の写真は、公会堂で行われた穀物や花の展示会。地蔵市でしたので、大勢のかたに見ていただきました。

## 心配ごと相談所

毎週月曜日は、心配ごと相談日です。午後一時から公会堂へどうぞ。

## 先天性四肢障害児

## 父母の会参加呼びかけ

先天性四肢障害児とは、生まれつき手足や指が欠損していたり、指のゆ着、変形、四肢の関節異常、耳の欠損といった症状をもつ子どもをいいますが、遺伝ではないといふものの、その原因はわかっておりません。

ある学者は、「先天異常が生ずる危険の前では、すべての人々が平等である。」と語っております。同じ苦しみをくり返さないためにも、まず私たちが立ち上がらなければなりません。

四肢障害児をお持ちの皆さま、ぜひ、ご連絡ください。

連絡先は次のとおりです。

〒306 古河市桜町九ノ二ノ二

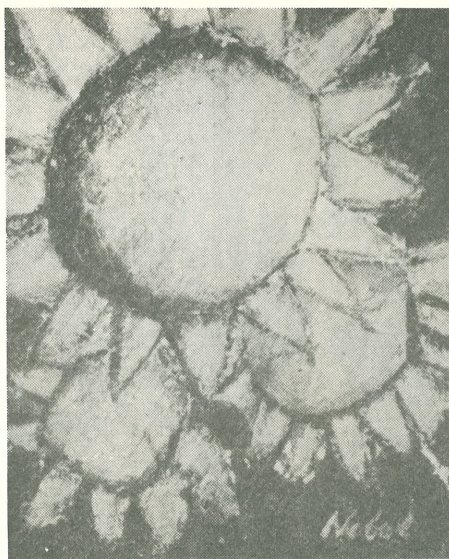
〇二 佐藤 怜子

電話〇二八〇(2)五六〇三

☆ ☆ ☆

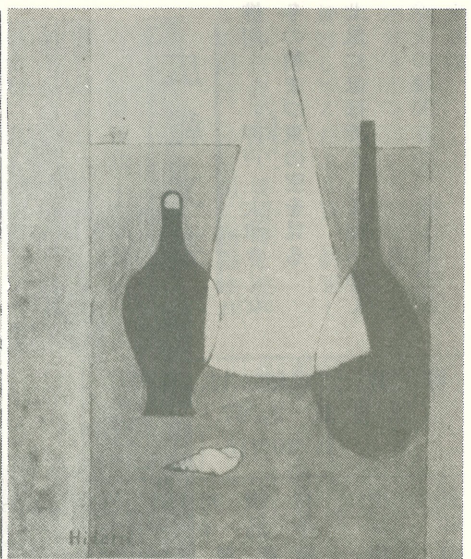
## (美術)だより

利根町光竜会会員、野口登さん、秀美さん夫妻は、この十月東京都台東区の金華堂画廊で、芸術に情熱を燃やし、



F6 ひまわり

野口 登



F8 静物

野口秀美

熱心に描きあげた秀作二十有余点の夫妻展を行いました。

その優秀さは、この道の愛好家たちによって高く評価され、ほんとうによろこばしいことであると思います。

写真は兩名の作品です。

(光竜会)

▶住所 / 利根町大字福木885

# 商工会だより

## ◆源泉所得税個別指導について

七月〜十二月までに支払った給料については、一月十日までに申告(特例分)することになっておりますので、専従者・従業員に給料の支払をされている事業主は、忘れずに申告してください。

◇開催日 昭和五十三年一月七日(土曜日)

◇場所 布川中宿集会所

◇指導者 税理士 岩田信吾

◇持参するもの

①五十二年一月〜十二月分までの源泉徴収簿(給料支払明細書)

②生命保険・損害保険控除証明書

③従業員(扶養家族も)の生年月日を調べてきてください

## ◆青色決算書について

十二月十四日、決算説明会にご出席されなかったかたの決算書を預っておりますので商工会へどうぞ。

## ◆決算申告個別指導について

一月・二月・三月の三回にわたって、個別指導を実施する予定になっておりますので帳簿整理・決算書記入をして準備されますように。

## ◆火災共済だより

(中小企業者)

不慮の災害に備えて

○安い掛金

○早い支払

○掛金の割りもどし

以上の特色を活用して有利にみなさまの財産をまもりませう。それが火災共済です。

「普通住宅」  
一千万円の保険金でも掛金が二万円

「一般店舗」  
一千万円の保険金で掛金が三万三千元

このように割安となっております。

## ◆小規模企業共済加入のおすすめ

◇事業主の退職金制度です。

◇制度の特色

①掛金は全額が所得控除

掛金は全額が小規模企業共済等掛金控除として、そっくり課税対象から控除されます。

②共済金は退職所得扱い

共済金は退職所得として取扱われますので控除額が非常に大きくなっています。

③安全確実

共済金額は法律によって定められており、その支払い

も政府が最後まで責任をもちておりますので安全・確実です。

## ④貸付制度

一定の資格者には、その掛金の範囲内で即日貸付が受けられる簡便な貸付制度があります。

◇加入できるかた

◇常時使用する従業員が二人(商業・サービス業では五人)以下の個人事業主及び会社・企業組合の役員

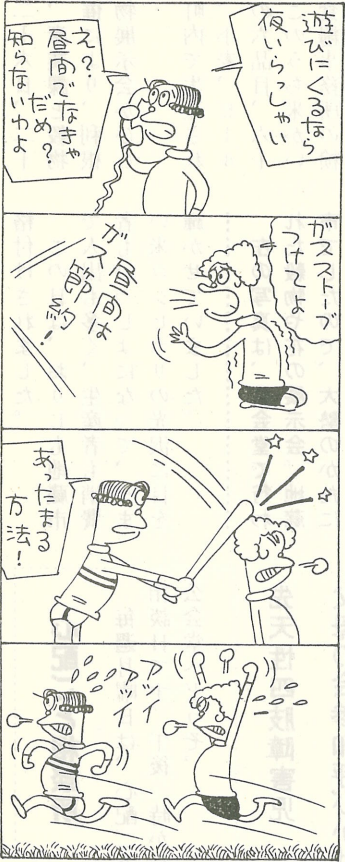
◇ひとり、あるいは家族だけで事業を営んでいるかたまた、自由業のかたも加入できます。

◇毎月の掛金

自由(最低一、〇〇〇円で五〇〇円きざみ)にきめて加入できます。

掛金は、商工会の窓口で直接払込む方法と預金口座振替で払込む方法があります(利根町商工会事務局)

# 節約セツちゃん



## 広報文芸

俳句：押戸 大津きく女

冬の朝まつ東の空を見る

北風にほほ赤くして街へゆく

除夜の鐘聞きつつテレビ見てをりぬ

おのずから急ぎ足なり息白し  
正座せば書くにらくなり置炬燵

## 【お知らせ】 年末年始のゴミと し尿処理について

年 末 昭和52年12月29日まで。ただし29日は可燃物のみ利根町全域

〇し尿 昭和52年12月29日正午まで

年 始 昭和53年1月5日から平常どおり収集いたします。

〇し尿 昭和53年1月6日から開始。ただし、利根町産は1月7日からです。

町 勢	(昭和52.12.1現在)	
世帯数	2,367	
人口	10,116	男 4,990 女 5,126
発行所	利根町役場	係 2211, 2212, 2213, 3733
編集集	利根町小島総務課	
電話	(利根)	
印刷	倉沢印刷株式会社	